

【FB Terminal (Oタイプ) (沖電気製) をご利用】

1. まず、現在の振込手数料テーブル設定を確認します。

(1) メインメニューから次の手順で「振込手数料登録」画面を開きます。

「01.総合振込(手数料自動計算付き)」を選択し、「実行」を押下します。

「5.振込データの削除」を選択し、「実行」を押下します。

“削除してもよろしいですか”のメッセージを確認し、「Y」を入力後、「実行」を押下します。

“作成データがないため削除できません”のメッセージが表示されましたら、「←」を押下します。

「9.終了」を選択し、「実行」を押下します。

「21.手数料の登録・印字」を選択し、「実行」を押下します。

「1.手数料登録」を選択し、「実行」を押下します。

依頼人コード選択画面では、そのまま「実行」を押下します。

基準額指定は「1.[¥ 30,000]」のまま、「実行」を押下します。

(2) 為替手数料登録画面で表示されている手数料が下記パターンの何れかになっていることを確認します。

<パターン1> EB 手数料が表示されている場合

振込区分	同行向	他行向	
		文書扱い	電信扱い
振込金額	¥ 30,000 円未満	[¥ 105]	[¥ 420]
	¥ 30,000 円以上	[¥ 315]	[¥ 630]

<パターン2> 窓口手数料が表示されている場合

振込区分	同行向	他行向	
		文書扱い	電信扱い
振込金額	¥ 30,000 円未満	[¥ 315]	[¥ 630]
	¥ 30,000 円以上	[¥ 525]	[¥ 840]

2. 振込手数料テーブルの変更手続きをおこないます。

【変更作業時期】

振込指定日が3月31日以前のすべての振込データの送信完了後、かつ、振込指定日が4月1日以降の振込データ作成前までに振込手数料テーブルの変更作業をお願いいたします。

(1) 下記の何れかの値に修正します。

カーソル移動は「←」キーが便利です。

<パターン1> EB手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

振込区分	同行向	他行向	
		文書扱い	電信扱い
振込金額	¥30,000円未満	[¥108]	[¥432]
	¥30,000円以上	[¥324]	[¥648]

<パターン2> 窓口手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

振込区分	同行向	他行向	
		文書扱い	電信扱い
振込金額	¥30,000円未満	[¥324]	[¥648]
	¥30,000円以上	[¥540]	[¥864]

(2) 「実行」を押下します。

総合振込の依頼人コードが複数ある場合は、1-(1)- で委託者コードを選択し、同じ操作を繰り返しおこないます。

(3) 「終了」を押下します。

(4) 「2.手数料印字」を選択し、「実行」を押下します。

(5) 「9.終了」を選択し、「実行」を押下します。

(6) これで振込手数料テーブル変更は完了です。

(7) 控用のFDをお持ちの場合は、控用FDの内容も修正いただくか、FDバックアップ操作を実施願います。

お問い合わせ窓口（銀行窓口営業日 9:00～18:00）

常陽銀行 EB センター：0120-013004